

草平の灯



令和5年12月11日

No 10

人権週間（12月4日～10日）

12月4日（月）の朝礼で、4年生の児童2名が福祉について発表してくれました。福祉実践教室やボッチャ体験等、4年生は福祉について学んでいます。2名の発表を聞いていて、体験しただけではなく、心が育っていてとてもうれしく思いました。草平小の子どもたちは皆に優しくでき、とても温かい学校になっています。これからも困っている人に声をかけ、助けてあげられる人になってください。



〇〇さん

私は、福祉実践教室で車いす体験をしました。車いすに乗っている人は、高さ3cmの段差が精一杯だそうです。だから、段差を上がる訓練をしています。体験で車いすに乗って見たら、とても難しかったです。車いすだけではなく、困っている人がいたら助けてあげて、みんなが幸せな世の中になるといいと思います。

〇〇さん

僕は、福祉実践教室で、どんな障害があっても「やればできる」ということを学びました。福祉実践教室を通して、目が見えない人や耳が聞こえない人がいたら、助けてあげようという心が生まれました。僕は手話を学び、あいさつや自己紹介をしました。耳が聞こえない人がいたら、肩をたたいて気づかせ、手助けをしたいと思います。障害をもつ人も同じ人として、思いやりをもって接したいと思います。

安心安全なまちづくり市民大会

11月18日（土）に「安心安全なまち 愛西を目指して」ということで、市民大会が行われました。草平小からも標語を作りました。その中で、学年の代表になった児童に朝礼で標語を発表してもらいました。これからは愛西市が安心安全なまちであり、住みやすいまちになってくれることを願っています。

1年生	〇〇さん	おさけのんで、くるまはだめ
2年生	〇〇さん	だれですか？ おかしをくれても ついていくな
3年生	〇〇さん	通学路 まっすぐ歩いて 安全確認
4年生	〇〇さん	きけんだよ ながら運転 じこのもと
5年生	〇〇さん	みんなの町 マナー守って 安心安全
6年生	〇〇さん	道路では 安心安全 車も人も

学校保健委員会

学校の近くにある「まはろ接骨院」の先生を講師としてお招きし、よい姿勢を保つための運動について学校保健委員会で教えていただきました。「まはろ接骨院」は地域の学校を訪問して、子どもたちの姿勢の改善に取り組んでいます。学区にこのようなすてきな場所があることは、学校にとってとても心強いです。ご参加いただいた保護者の皆様、お忙しい中ありがとうございました。